

名護市立瀬喜田小学校に係る特色ある教育の導入等に向けた サウンディング型市場調査の実施結果

令和8年8月28日
名護市教育委員会

令和7年2月に策定した「名護市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づき、名護市立瀬喜田小学校（以下「瀬喜田小」という。）の適正化を図る方策について、民間事業者等との連携可能性を把握することを目的に実施しました。

1 実施日時 : 令和8年8月19日（水）13時～16時

2 実施場所 : 名護市立瀬喜田小学校

3 参加状況 : 民間企業3者（市内2者・県外1者）

4 実施結果

(1) 特色ある教育についての提案（5件）

- ・STREAM教育に関する提案（1）
- ・探求型学習に関する提案（2）
- ・キャリア教育に関する提案（1）
- ・ICTを活用した授業に関する提案（1）

(2) 放課後の子供の居場所についての提案（1件）

- ・ICTを活用した放課後の居場所づくりに関する提案

5 今後の予定

今回のサウンディング調査を通じて、瀬喜田小学校の少人数教育、豊かな自然環境及び地域との結び付きといった強みを生かした多様な提案をいただきました。今後は、教育効果、継続性、教員負担等を総合的に勘案し、特色ある教育及び放課後の子供の居場所づくりに向けた具体的な検討を進めてまいります。